

		住民基本台帳		合 計	前月比
		日本人	外国人		
人 口	男	37,750	435	38,185	105増
	女	39,441	513	39,954	157増
	計	77,191	948	78,139	262増
世帯数		38,592	421	39,013	108増

※外国人世帯数は、外国人のみの世帯です。

- 3面…災害時における災害時集合場所及び福祉避難所に関する協定の締結
- 4・5面…平成26年度当初予算案
- 6面…狛江市立中学校が3学期制に変わります
- 10面…「狛江のまちー魅力百選」のハンドブックが完成



高橋都彦市長 所信表明

平成
26年度

所信表明

「行財政改革の推進で 重点プロジェクトの着実な実施を」

平成26年度は、財政規律を守り、行財政改革の一層の推進を図るとともに、後期基本計画に掲げた重点プロジェクトを着実に進めるため、予算編成方針で示した7つの柱の実現に取り組む年度となります。

2月20日(木)開催の第1回定例会において、市長は平成26年度の市政を進めるに当たって基本的な考え方や所信を表明しました。その内容をお知らせします。

問財政課

地方財政をめぐる動きと 狛江市の行財政運営

この4月から社会保障の安定財源の確保を図るため、消費税率が5%から8%へと引き上げられます。国は景気は緩やかに回復しつつあるとして、昨年12月には「好循環実現のための経済対策」を閣議決定し、約5.5兆円の補正予算を提出、2月6日に可決・成立しました。この中には低所得者等への影響緩和、駆け込み需要と反動減の緩和として、簡素な給付措置としての臨時福祉給付金や、子育て世帯臨時特例給付金が含まれています。これらの給付事務は市町村の事務とされ、必要経費は全額補助するとはされているものの、職員にとっては大きな業務増となるものです。これらに要する経費については、現在、精査を進めており、追加の補正予算として提案させていただく予定です。

昨年12月24日には「平成26年度地方財政対策の概要」が総務省から発表されました。この中で、地方一般財源総額は、前年度比6,050億円、1.0%の増とされていますが、交付団

平成26年度一般会計 予算案等の概要

それでは新年度予算案の概要について、説明申し上げます。数字は概算となりますが、特別会計を含めた予算総額は421億100万円、0.1%の減で、そのうち一般会計予算は253億7,200万円、前年度比3

億5,300万円で1.4%の減となりました。

一般会計の歳入では、市税が前年度比で2億8,000万円の増額ですが、人口の増加による個人市民税の増や、新増築の

2面へ続く

狛江市地域防災計画（平成26年修正）を策定しました

地震や風水害といった災害に対して、市や防災関係機関等が実施すべき防災業務等の大綱を示した狛江市地域防災計画（平成26年修正）を策定しました。

このたび、計画がまとまりましたので広く公表するため、市民説明会を実施します。

計画は、安心安全課で頒布する他、市ホームページからご覧になれます。

計画の概要

震災編

総則

- ▽計画の方針
- ▽狛江市の現状
- ▽狛江市における被害想定
- ▽減災目標
- ▽災害予防・応急・復旧計画

- ▽市、市民及び事業者等の基本的責務と役割
- ▽市民と地域の防災力向上
- ▽安全な都市づくりの実現
- ▽安全な交通ネットワーク及びライフライン等の確保
- ▽応急対応力の強化
- ▽情報通信の確保
- ▽医療救護等対策
- ▽避難者対策
- ▽帰宅困難者対策
- ▽物流・備蓄・輸送対策の推進

問安心安全課

進

災害復興計画

- ▽住民の生活の早期再建
- ▽基本的考え方
- ▽復興体制
- ▽復興に向けた方針、計画等
- ▽復興に向けた取組

風水害編

総則

- ▽計画の方針
- ▽狛江市の概況と風水害
- ▽災害予防計画
- ▽防災に関する調査研究
- ▽水害予防計画
- ▽都市施設対策
- ▽応急活動拠点等
- ▽地域防災力の向上
- ▽防災運動の推進

災害応急・復旧対策計画

- ▽水防活動態勢
- ▽情報の収集・伝達
- ▽応援協力・派遣要請
- ▽水防対策
- ▽警備・交通規制
- ▽避難者対策
- ▽災害復興計画

震災編と同じ

市民説明会

- 日▽3月19日(水)午後7時から
- ▽3月23日(日)午前10時から
- 所防災センター1301・302・303会議室
- 問安心安全課

%と大幅な減となりましたが、25年度には公共施設整備基金や修繕基金へ土地売却収入の積立てがあったことによるものです。民生費は10・0%の増ですが、新設特別養護老人ホーム、新設保育園、認知症高齢者グループホームの施設整備に対する補助金などによるものです。衛生費は、予防接種やがん検診などにより2・3%の増となりました。土木費は7・2%の増ですが、道路整備事業の増加によるものです。教育費は中学校給食センター新築工事などにより20・2%と大幅な増となっています。公債費は財政規律を守り、行政改革を進めたことにより23億4,300万円、前年度比1億7,700万円、7・0%の減となりました。

財政基盤の強化と
効率的な行政基盤
の構築を目指して

市域全体を見据えた
まちづくりの推進

水道道路については、東京都と連携して地元への説明に向けた協議を行っており、引き続き都市計画道路の事業化のために協力を行ってまいります。調布都市計画道路3・4・16号線は、電力中央研究所前の事業化に向けて物件調査・土質調査を実施し、手続きに必要な基礎資料を作成してまいります。七差路については、表面舗装と区画線等の改修工事を行い、路線全体は電力中央研究所前と一体で整備を進めてまいります。安全対策が必要な市道32号線（八幡通り）は整備構想について検討してまいります。

公共施設の整備では、一日でも早い中学校給食の実現に向けて、中学校給食センターの新築工事に着手します。食缶方式とするため、各中学校にはエレベーターを設置します。また、第一小学校の特別教室等の空調設備整備工事に取り組みます。岩戸地域センター及び消防団第五分団器具置場は既に解体工事を行っておりますが、26年度は改築工事を実施します。耐震関係では、三島保育園耐震等改修工事、西和泉体育館耐震等改修工

27年度以降の工事に向けては、市民センターのリニューアルを含めた耐震等改修工事をはじめ、和泉多摩川地区センター改築工事、第一小学校水飲栓直結工事

現在、暫定利用している狛江駅前三角地については、市民参加により活用方針の策定に取り組んでまいります。また、市民活動支援センターについても、開設に向けて設置場所も含めた再検討を市民参加で進めてまいります。

す。

10月25日の「安心で安全なまちづくりの日」を契機とし市民の防犯・防災意識の向上にも努めてまいります。安心で安全なまちづくり地域協議会が主体となつたイベントの開催や、海上自衛隊音楽隊による吹奏楽コンサートと防災講演会の2部構成でのイベントも開催いたします。

また、防犯パンフレットを作成し全戸配布するとともに、防犯カメラについては市での設置のほか、自治会等による設置に対する補助を拡充し、安心で安全なまちづくりを目指してまいります。

災害時への備えである備蓄用消耗品は、分散備蓄により100%の充足率となるようにするとともに、災害医療資機材セット、災害対策用発電機、マンホールトイレなどの備品も整備します。視覚障がい者に対しては、災害用ベストを配布します。また、避難場所表示板については、来年度計画で更新してまいります。

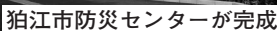
現在、避難所運営協議会は、5カ所の避難所で設置されましたが、全ての避難所に運営協議会が設置されるよう支援に努めます。

歩きにくい凸凹道路は、道路修繕計画等に基づき、順次、歩

を設けます。認可保育所、公立小中学校の給食食材等についても、放射能検査を継続して実施し、安心で安全な給食の提供に努めます。

4つ目の柱は「安心して子育てできるまちを目指して」です。安心して子育てできるためにも、まずは待機児童対策です。25年4月に新たな私立認可保育所2カ所が開設されましたが、人口の増加や、働く女性の増加など

保育需要は年々増大しています。26年度では、更に、2カ所の私立認可保育所整備に対して助成し、1カ所は年内に開設、もう1カ所は27年4月からの開設を目指します。家庭福祉員は4月から1名増員し、また、これまでの家賃補助から保育補助者の補助に見直し、家庭福祉員の増員も目指してまいります。保育士等の処遇改善では、今年度に





未来へつながる子育てを目指して

引き続き、26 年度は一部、市の負担もありますが、私立認可保育所に対して補助を行います。障がい児巡回指導は学童保育所や放課後クラブ等も含め、巡回指導回数を増やし、きめ細かな対応に努めます。野川地域センターで実施している子育てひろばの開催を月 2 回とし、プレパークの試行開催も日数を増やして実施いたします。小中学校屋内運動場の非構造物材調査結果を受け必要な改修を進め、校舎の非構造物材調査も実施し、安全性の向上を図ってまいります。子ども・子育て支援事業計画の策定に取り組み、27 年度から始まる新制度への準備も進めてまいります。

子育て家庭の経済的負担軽減では、国の制度変更にあわせ幼稚園就園奨励費を拡充します。また、前市政で一部、廃止されていた私立幼稚園等児童保護者負担軽減を復活させます。

学校教育では緊急雇用を活用し、ICT 教育推進サポーターを配置し、小学校ではタブレット端末を活かした事業の充実を図るとともに、中学校への導入に向けた準備も進めます。産学官連携による Q-U アンケートでは、第三中学校をモデルにハイパー Q-U アンケートを試行実施いたします。また、教育振興基本計画の見直しにも取り組みます。

いたわりのある まちを目指して

5 つ目の柱は「いたわりのあるまちを目指して」です。誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、特別養護老人ホームと認知症高齢者グループホームの建設に対して助成します。家族介護者を対象とした学習会や交流会を開催し、家族介護者の会の立ち上げを支援してまいります。ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に対しては、熱中症を予防するための正しい知識の周知に努めるとともに、熱中症予防グッズを配布します。また、高齢者が外出先などで倒れた場合に、必要な情報を確認できる緊急連絡先カードを作成し配布します。

道路修繕や思いやりベンチの設置、コシルこまえの運用など、外出しやすいまちづくりを推進します。あわせて民間施設ユニバーサルデザイン推進補助金も利用しやすいよう見直しします。また、第三・第六小学校区域には特別支援教育の固定級がないため、通学支援の一環として、この地区において通学にハンディキャブを利用できるように試行します。

障がい児の発達支援事業「ばる」については土曜日も開所し、待機児対策の拡充を図ります。

市内に 3 か所ある福祉作業所については、包括的な支援を行うため、施設の統合について調整・検討を進めてまいります。

27 年度から施行される生活困窮者自立支援法の円滑な実施に向け、国のモデル事業に取り組みます。また、27 年度からの障害者計画・障害福祉計画、高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画の策定にも取り組んでまいります。

にぎわいのある まちを目指して

6 つ目の柱は「にぎわいのあるまちを目指して」です。商業振興の一環として「こまえ元氣わくわく事業」を実施します。26 年度はこま井をテーマに事業を展開します。また、27 年度の市制施行 45 周年事業として、花火大会の実施に向けた準備を行います。また、市民まつりや、多摩川いかだレースに加え、観光協会を取り組んでいただく粕江ブランド野菜 P R イベントを実施するなど、各種イベントを通じて、まちの魅力を発信してまいります。また、ラ・フォル・ジュルネ音楽祭のサテライト開催に向けた準備も進めてまいります。

農業振興では、粕江産の農産物ブランド化へ向けた取り組みへの補助金を創設します。また、都の実施する都市農業経営パワーアップ事業を活用し、支援の拡充に努めます。

年々複雑かつ巧妙化する消費者被害の問題に対しては、従前より整備実施してきた体制を維持するとともに、消費生活相談

事例集を作成し、高齢者に配布するなど、消費者行政に持続的に取り組んでまいります。また、市民が生涯にわたり学習できる環境を整備するため、生涯学習サイトを構築します。

2020 年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。26 年度は粕江市が市町村総合体育大会の幹事市となることから、できる限り多くの種目への参加を促し、スポーツを振興してまいります。中学校の部活動に対する助成では、優れた実績を残している活動への支援の拡充や、第二中学校で実施している夏季プール開放の開放日数を 10 日間に延長して実施します。更に、28 年度の改定に向け、スポーツ振興計画の見直しにも取り組んでまいります。



いつまでもにぎわいのあるまちへ

いつまでも 健康でいられる まちを目指して

最後の柱は「いつまでも健康でいられるまちを目指して」です。新たに谷戸橋南広場で市内 4 か所目となる屋外健康増進器具を活用した介護予防事業を実施します。また、口腔機能の向

上や栄養改善、更に、運動機能の向上を目指した複合型の介護予防事業にも取り組みます。

集団がん検診は実施方法を検診車による実施に見直します。国が実施していたクーポンによる女性特有のがん検診については、過去 4 年間の未受診者に対して、再度、クーポンを配布し、受診機会の拡大に努めます。

健康診査や健康相談、食育事業を継続して実施するとともに、情報発信に努め、市民の健康意識の向上を図ってまいります。また、健康こまえ 21 の改訂に取り組みます。

環境分野では、循環型社会の取組みの 1 つとして、使用済み小型家電リサイクル事業に取り組み、回収した小型家電は福祉作業所で分解・分別を実施してまいります。再生可能エネルギーの促進としては、太陽光発電システムの設置に対する助成件数を拡充します。また、生垣造成補助を接道緑化に対する補助に拡充し、緑化推進に努め、市民主体の生き物調査の実施の支援にも取り組み、生物多様性の保全に努めるとともに、うるおいのある健康なまちづくりも推進してまいります。

今後、 目指すべき方向

粕江市においては、大規模マンションの建設により、人口が増加していますが、いずれは減少傾向となることが予想されます。また、更に、超高齢社会が進展するため、これまで以上に社会保障関係費等、財政負担の増加が見込まれます。自立した

災害時における災害時集合場所 及び福祉避難所に関する 協定を締結しました

市では、東日本大震災等、過去の災害の教訓を踏まえ、さまざまな団体等と各種の災害時応援協定締結を推進しており、今回、市内の 3 つの幼稚園と新たな協定を締結しました。

この協定に基づき、災害時集合場所（一時避難場所）および福祉避難所として、粕江こだま幼稚園、粕江みずほ幼稚園、子鹿幼稚園の施設や用地等を新たに指定しました。

図 安心安全課

市全域道路の 空間放射線量マップが 閲覧できます

市内すべての道路の空間放射線量調査の今年度の結果がまとまりました。

調査の結果、市全域道路において、高い数値は確認されませんでした。最も高い数値は毎時 0・10 マイクロシーベルトで、国際放射線防護委員会（ICRP）の勧告の目安である毎時 0・23 マイクロシーベルトを充分に下回る結果となっています。

※測定ポイントの 2 万 5,542 か所を 8,517 か所に整理し作成しています。

マップは市ホームページで公開している他、市役所、公民館、地域センターでご覧になれます。

図 環境政策課環境保全係

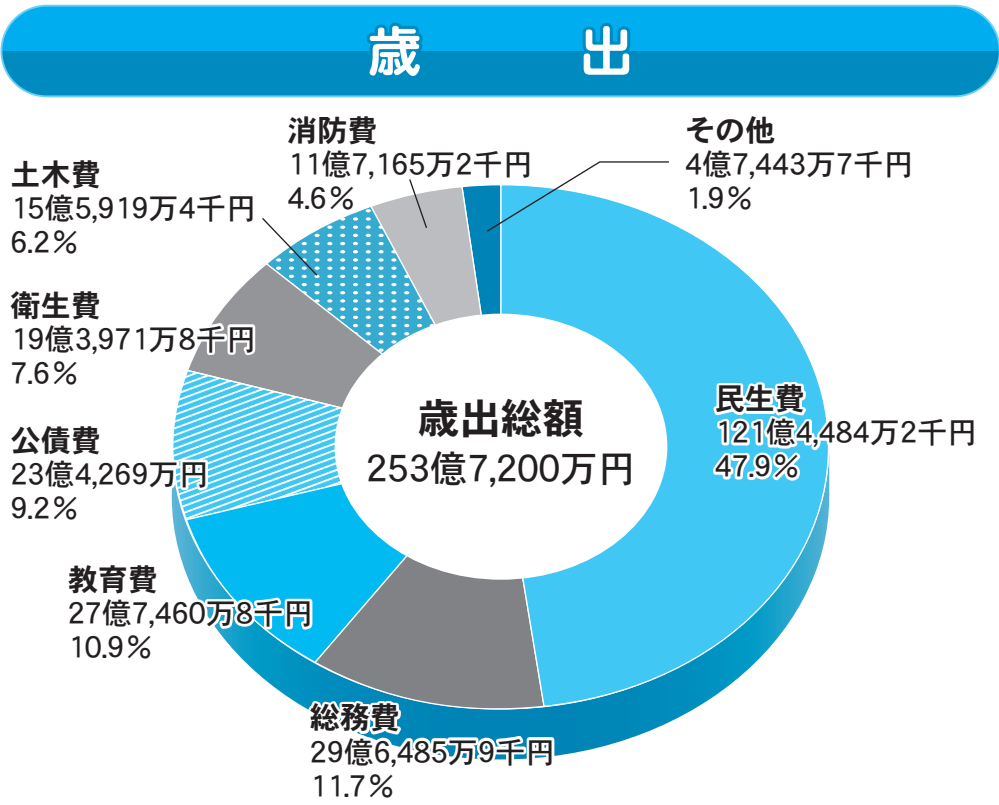
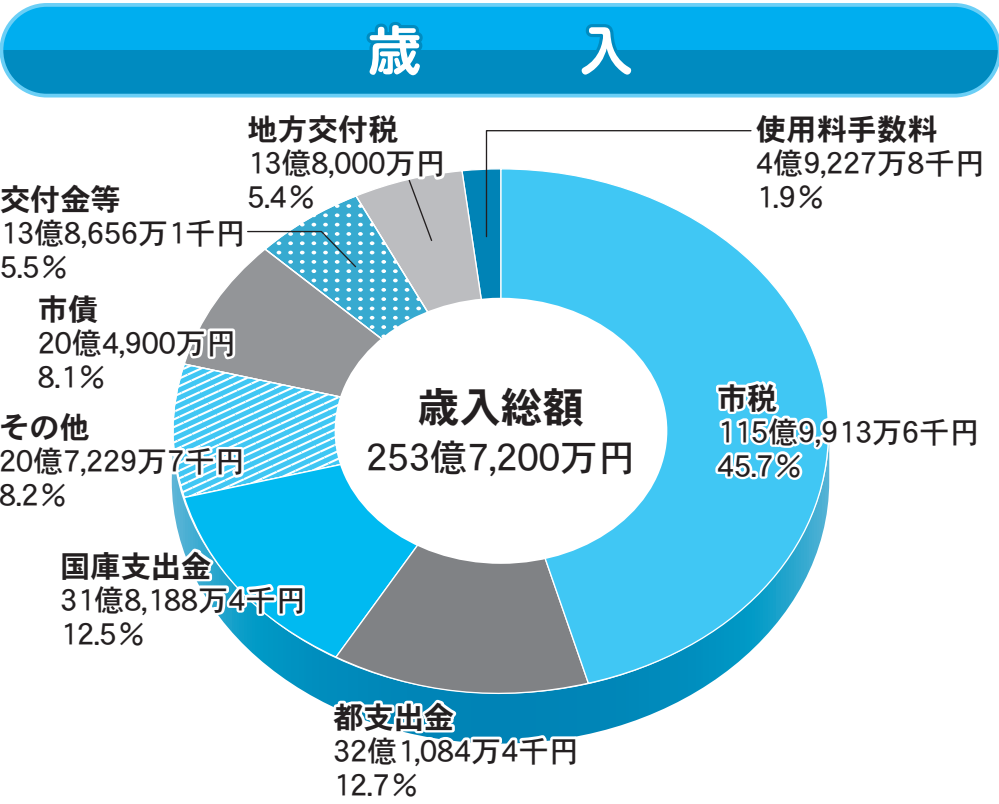
目指すべき方向

市として継続するためにも財政基盤の強化が必要です。民間活力の活用など、26 年度においても、取り組んでまいります。今後更に、より効率的な行政運営を目指すことが肝要であると考えております。あわせて職員能力の向上が大切です。26 年

度から管理職については、人事評価を翌年度の給与等に反映させる制度を導入し、職員のやりがいやモチベーションの向上を図っていきます。また、通信教育講座研修補助金を創設し、職員の自己啓発も促進してまいります。官民の役割分担を踏まえ、少数精鋭による簡素で効率的な行政基盤の構築を目指してまいります。

平成26年度
 問財政課
 当初予算案がまとまりました

平成26年度の予算規模は、一般会計の予算額で見ると、253億7,200万円の前年度比3億5,300万円（1.4%）の減額となっています。
 また、5つの特別会計の予算総額は、167億2,946万7千円
 で、前年度比2億9,208万9千円（1.8%）の増額となっています。
 併せて、後期基本計画の中から、まちづくりに資する5つの重点プロジェクトとしての平成26年度の主な取組を紹介いたします。



平成26年度 会計別予算規模

年度 区分	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
一般会計	253億7,200万円	257億2,500万円	△3億5,300万円	△1.4%
特別会計	167億2,946万7千円	164億3,737万8千円	2億9,208万9千円	1.8%
国民健康保険	81億5,989万1千円	79億9,797万7千円	1億6,191万4千円	2.0%
後期高齢者医療	17億3,442万4千円	16億2,340万3千円	1億1,102万1千円	6.8%
介護保険	51億8,481万1千円	49億4,764万4千円	2億3,716万7千円	4.8%
公共下水道	15億8,608万1千円	18億423万2千円	△2億1,815万1千円	△12.1%
駐車場事業	6,426万円	6,412万2千円	13万8千円	0.2%
総額	421億146万7千円	421億6,237万8千円	△6,091万1千円	△0.1%

5つの重点プロジェクト

①まちづくり推進プロジェクト
 水道局用地の利活用や水道道路の交通安全対策の具体化、公共施設の整備・機能移転等を着実に進めるとともに、地域全体を見据えた総合的な視点から市のまちづくりを推進する。

推進施策
 水道局用地の利活用 714万5千円
 水道道路の安全確保 3,351万円
 公共施設の有効活用 22億159万4千円

②安心で安全なまちづくりプロジェクト
 「狛江市安心で安全なまちづくり基本条例」に掲げる理念のもと、関係行政機関と連携・協力し、市民の生命、身体および財産に危険または危害を及ぼすもの全般を未然に防止するための環境整備を推進する。

推進施策
 地域の活動への支援 1,263万1千円
 道路修繕の計画的推進 2億1,821万1千円
 災害対応体制の整備 2,658万2千円
 放射能対策の推進 249万3千円

③子ども・子育て支援プロジェクト
 子どもたちが笑顔でのびのびと育つとともに、子育て家庭が安心して子育てできるよう、子どもの育ちを地域社会全体で支援するための環境整備を推進する。

推進施策
 子どもの育ちの支援 10億3,927万円
 子育て家庭の支援 2億241万3千円
 新たな時代に即した学校教育の推進 6,836万2千円

④いたわりのあるまちづくりプロジェクト
 誰もが暮らしやすいまちづくりを推進するとともに、住み慣れた地域で自立していきいきと暮らすことができる福祉のまちづくりを推進する。

推進施策
 外出しやすいまちづくり 4,917万8千円
 社会参加への支援 8,759万9千円
 生活環境の整備 3億4,051万5千円
 災害時要援護者支援体制の構築 1,433万5千円

⑤にぎわいのまち「狛江」プロジェクト
 市の特性を最大限活用した産業の振興やイベントの実施などを通して、狛江のまちの魅力を高め、にぎわいのあるまちづくりを推進する。

推進施策
 商工業の活性化 2,254万4千円
 狛江ブランドの確立 484万5千円
 まちの魅力の発信 1,412万4千円
 地域スポーツの振興 957万9千円

主な事業

平成26年度における主な取組みを予算科目ごとに紹介します。

1 款 議會費

(単位：千円)

拡充	事業名	一般事務費		担当課	議会事務局
区分	事業費	一般財源	特定財源	平成26年第3回定例会から市議会本会議のインターネット中継を開始する。	
26年度	16,990	16,914	76		
25年度	13,219	13,143	76		
増減額	3,771	3,771	0		

2款 総務費

(単位：千円)

拡充	事業名	広報関係費		担当課	秘書広報室
区分	事業費	一般財源	特定財源	広報こまえを毎号2色刷りにし、より見やすい広報となるよう努める。	
26年度	17,028	13,599	3,429		
25年度	17,110	13,434	3,676		
増減額	△82	165	△247		
新規	事業名	ラ・フォル・ジュルネ音楽祭推進関係費		担当課	地域活性課
区分	事業費	一般財源	特定財源	毎年、東京国際フォーラムで行われている「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」のサテライト開催を実施（平成28年度）するための準備を進める。	
26年度	240	240	0		
25年度	0	0	0		
増減額	240	240	0		
新規	事業名	泊江駅前三角地関係費		担当課	政策室
区分	事業費	一般財源	特定財源	暫定利用している泊江駅前三角地の具体的な活用について、市民参加により活用方針を策定する。	
26年度	393	393	0		
25年度	0	0	0		
増減額	393	393	0		
	事業名	市民活動支援センター関係費		担当課	政策室
区分	事業費	一般財源	特定財源	市民公益活動団体をはじめ、市民協働の活動拠点となる市民活動支援センターの開設に向けて準備を進める。（平成25年度補正事業）	
26年度	491	491	0		
25年度	0	0	0		
増減額	491	491	0		
新規	事業名	農業委員会委員選挙費		担当課	選挙管理委員会事務局
区分	事業費	一般財源	特定財源	平成26年7月19日任期満了に伴う選挙を実施する。	
26年度	808	808	0		
25年度	0	0	0		
増減額	808	808	0		

3款 民生費

(単位：千円)

新規	事業名	生活困窮者自立支援モデル事業		担当課	生活支援課
区分	事業費	一般財源	特定財源	生活保護に至る前の自立支援の強化を図る生活困窮者自立支援法(平成27年4月1日施行)の円滑な実施に向け、自立相談支援および就労準備支援など国のモデル事業に取り組み。	
26年度	9,705	0	9,705		
25年度	0	0	0		
増減額	9,705	0	9,705		
新規	事業名	家族介護者の会立ち上げ支援事業		担当課	介護支援課
区分	事業費	一般財源	特定財源	介護を必要とする高齢者等を介護する家族(家族介護者)を対象にした学習会や交流会の開催を通じて介護者の会の立ち上げを支援するとともに、家族介護者を応援するボランティアを養成する。	
26年度	2,134	0	2,134		
25年度	0	0	0		
増減額	2,134	0	2,134		
新規	事業名	熱中症予防事業		担当課	介護支援課
区分	事業費	一般財源	特定財源	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯に対して、熱中症を予防するための正しい知識の周知や注意喚起を図るとともに、熱中症予防グッズの配布など実効性の高い熱中症予防事業を実施する。	
26年度	3,747	1,874	1,873		
25年度	0	0	0		
増減額	3,747	1,874	1,873		
新規	事業名	認知症高齢者グループホーム施設整備補助		担当課	介護支援課
区分	事業費	一般財源	特定財源	認知症高齢者の日常生活を支援し、安定した生活環境を確保するため、市内に建設される認知症高齢者グループホームの施設整備に対する助成を都の制度を通じて行う。	
26年度	70,000	0	70,000		
25年度	0	0	0		
増減額	70,000	0	70,000		
拡充	事業名	障がい児通所支援事業		担当課	福祉サービス支援室
区分	事業費	一般財源	特定財源	障がいのある就学前の児童に対して、日常生活における基本動作の習得や集団生活への適応など、障がいの特性を踏まえ成長・発達を支援する。平成26年度は土曜日開催など事業を拡充して実施する。	
26年度	121,784	49,741	72,043		
25年度	87,005	34,269	52,736		
増減額	34,779	15,472	19,307		
拡充	事業名	プレーパーク		担当課	子育て支援課・管財課・都市整備課
区分	事業費	一般財源	特定財源	平成26年度は試行開催を5日間増やし31日実施する。また、プレーパーク設置準備委員会増で検討を重ね、本格実施に向けた準備を進める。 ・管理棟新築工事実施設計 ・公園施設整備工事実施設計	
26年度	10,406	4,606	5,800		
25年度	3,002	3,002	0		
増減額	7,404	1,604	5,800		
新規	事業名	公立保育園民営化関係費		担当課	児童青少年課
区分	事業費	一般財源	特定財源	平成28年度に民営化する宮前保育園の運営法人選定委員会を設置し、運営法人を選定する。	
26年度	287	287	0		
25年度	0	0	0		
増減額	287	287	0		
新規	事業名	新設保育園整備事業		担当課	児童青少年課
区分	事業費	一般財源	特定財源	待機児童解消に向け、新たに2園の私立認可保育所の開設に向けて施設整備費等に対し助成する。	
26年度	96,330	28,789	67,541		
25年度	0	0	0		
増減額	96,330	28,789	67,541		

4款 衛生費

(単位：千円)

	事業名	がん検診		担当課	健康推進課
区分	事業費	一般財源	特定財源	検診車によるがん検診を実施するとともに、子宮がんなど女性特有のがん検診について、クーポン検診の未受診者に対して再度クーポン券を配布することで、受診機会の拡大を図る。	
26年度	65,698	54,345	11,353		
25年度	54,988	46,800	8,188		
増減額	10,710	7,545	3,165		
	事業名	放射線対策費		担当課	環境政策課
区分	事業費	一般財源	特定財源	空間放射線量を把握するため、走行サーベイによる測定等を行い、結果を公表する。また、必要に応じて土壌等の原因分析も行う。	
26年度	1,062	1,062	0		
25年度	1,021	1,021	0		
増減額	41	41	0		
拡充	事業名	緑化推進補助		担当課	道路公園課
区分	事業費	一般財源	特定財源	生垣造成補助を接道緑化に対する補助に見直すとともに、制度啓発パンフレットを作成し、緑化推進に努める。	
26年度	1,071	1,071	0		
25年度	630	630	0		
増減額	441	441	0		
新規	事業名	使用済小型家電リサイクル関係費		担当課	清掃課
区分	事業費	一般財源	特定財源	使用済み小型家電製品に含まれる有用金属類の再資源化およびごみ減量の推進を図る。 また、市内の福祉作業所で分解・分別を行うことで、高品質な資源化を進めるとともに、障がいのある方の社会参加を促進する。	
26年度	3,284	3,122	162		
25年度	0	0	0		
増減額	3,284	3,122	162		

6款 農業費

(単位：千円)

拡充	事業名	農業振興関係費		担当課	地域活性課
区分	事業費	一般財源	特定財源	狛江産の農産物ブランド化へ向けた取組みを補助する。 また、都の実施する都市農業経営パワーアップ事業を活用することで農家への支援拡充を図る。	
26年度	11,413	9,803	1,610		
25年度	9,258	9,258	0		
増減額	2,155	545	1,610		

7款 商工費

(単位：千円)

	事業名	こま元気わくわく事業		担当課	地域活性課
区分	事業費	一般財源	特定財源	商業振興の一環として、一昨年度に引き続いて実施する。 4 回目の実施となる平成26年度は、こま井をテーマに事業展開を行う。 (隔年実施事業)	
26年度	2,681	1,357	1,324		
25年度	0	0	0		
増減額	2,681	1,357	1,324		
新規	事業名	(仮称) 市制45周年事業火花大会関係費		担当課	地域活性課
区分	事業費	一般財源	特定財源	市制施行45周年(平成27年度)での実施に向けて火花大会開催の実施計画を策定する。	
26年度	1,188	1,188	0		
25年度	0	0	0		
増減額	1,188	1,188	0		

8款 土木費

(単位：千円)

	事業名	道路維持費			担当課	都市整備課
区分	事業費	一般財源	特定財源			
26年度	77,850	5,190	72,660	工事 4 路線約 635m		
25年度	109,326	48,576	60,750	設計のみ 5 路線約 1,020m		
増減額	△31,476	△43,386	11,910			
	事業名	道路新設改良費			担当課	都市整備課
区分	事業費	一般財源	特定財源			
26年度	121,106	30,686	90,420	工事 5 路線約 550m		
25年度	13,167	2,267	10,900	設計のみ 6 路線約 790m		
増減額	107,939	28,419	79,520			
新規	事業名	市道32号線（八幡通り）整備事業			担当課	都市整備課
区分	事業費	一般財源	特定財源			
26年度	2,106	2,106	0	八幡通りの安全対策の検討に必要な現況図を作成し、整備構想の検討を行う。		
25年度	0	0	0			
増減額	2,106	2,106	0			
新規	事業名	和泉多摩川緑地都立公園化整備推進関係係			担当課	都市整備課
区分	事業費	一般財源	特定財源			
26年度	7,145	7,145	0	和泉多摩川緑地について、水道局用地を含めた土地の都立公園化に向けた基本構想（案）の作成に取り組む。		
25年度	0	0	0			
増減額	7,145	7,145	0			

9款 消防費

(単位：千円)

拡充	事業名	国民保護関係費		担当課	安心安全課
区分	事業費	一般財源	特定財源	J - A L E R Tの改修により登録者数を増やし、緊急時の連絡体制の強化を図る。	
26年度	1,521	1,521	0		
25年度	1,337	1,337	0		
増減額	184	184	0		

10 款 教育費

(単位：千円)

拡充	事業名	特別支援教育推進		担当課	指導室
区分	事業費	一般財源	特定財源	3 中でアンケート結果が生徒と共有できるハイパーQ- Uアンケートを年2回実施し、不登校、いじめや学力向 上対策へ向けた研究・取組みを進める。	
26年度	5,003	5,003	0		
25年度	4,944	4,944	0		
増減額	59	59	0		
	事業名	情報教育推進費		担当課	指導室
区分	事業費	一般財源	特定財源	I C T教育推進サポーター（緊急雇用）を活用し、昨年 小学校で導入したタブレット端末を活かした授業の充実 を図るとともに、中学校への導入へ向けた準備を進める	
26年度	64,423	21,291	43,132		
25年度	59,205	20,293	38,912		
増減額	5,218	998	4,220		
拡充	事業名	学校と家庭の連携推進		担当課	指導室
区分	事業費	一般財源	特定財源	いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生活指導上の 課題を抱える児童・生徒および保護者の相談・支援体制 を構築する。平成26年度は市内全10校で実施する。	
26年度	4,000	1,207	2,793		
25年度	3,601	1,207	2,394		
増減額	399	0	399		
拡充	事業名	学校維持管理費（小・中学校）		担当課	学校教育課
区分	事業費	一般財源	特定財源	避難場所となる体育館の非構造部材調査に基づく修繕を 実施する。また、施設部分についても調査を行い、危険 箇所の洗い出しを図る。 緑野小開校10年記念誌を作成する。	
26年度	246,527	180,073	66,454		
25年度	238,818	175,438	63,380		
増減額	7,709	4,635	3,074		
	事業名	学校給食費（小学校）		担当課	学校教育課
区分	事業費	一般財源	特定財源	小学校給食調理委託化の基本方針に基づき、5 小の給食 調理業務を委託する。 安心して給食を食べてもらうという観点から、月1 回給 食食材等の放射能検査を継続して実施する。	
26年度	86,645	86,265	380		
25年度	68,518	67,687	831		
増減額	18,127	18,578	△451		
	事業名	中学校給食費		担当課	学校教育課・管財課
区分	事業費	一般財源	特定財源	配膳業務を委託化することにより、経費の削減を図る。 給食センターの開設へ向けて、調理業務の委託先となる 業者を選定する。 ・給食センター新築工事 （平成26・27年度工事）	
26年度	366,548	55,073	311,475		
25年度	97,021	88,526	8,495		
増減額	269,527	△33,453	302,980		
拡充	事業名	私立幼稚園等園児保護者負担軽減		担当課	子育て支援課
区分	事業費	一般財源	特定財源	私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金を所得制 限超過世帯にも支給する。	
26年度	75,618	42,344	33,274		
25年度	68,270	33,888	34,382		
増減額	7,348	8,456	△1,108		
拡充	事業名	学校開放		担当課	社会教育課
区分	事業費	一般財源	特定財源	2 中の夏季プール開放日数を10日間に延長し、利用機会 を拡充する。	
26年度	6,464	4,595	1,869		
25年度	6,375	4,596	1,779		
増減額	89	△1	90		
拡充	事業名	生涯学習推進関係費		担当課	地域活性課
区分	事業費	一般財源	特定財源	市民一人ひとりが生涯にわたり学習できる環境を整備す るため生涯学習サイトを構築する。	
26年度	2,235	2,235	0		
25年度	489	489	0		
増減額	1,746	1,746	0		
	事業名	西河原公民館管理費		担当課	公民館
区分	事業費	一般財源	特定財源	舞台設備修繕計画に基づき、3 階ホールの調光装置を更 新する。	
26年度	55,591	50,459	5,132		
25年度	37,420	29,499	7,921		
増減額	18,171	20,960	△2,789		

【詐欺の電話にご注意】市職員や家族などをかたったうその電話がかかってきています。不審な電話がかかってきたときは調布警察署 ☎042(488)0110へ。

行政けいじばん

こまえ平和フェスタ 2014 実行委員募集
く平和フェスタと一緒に作
っていきませんかく

▽第 5 回実行委員会

日 3 月 26 日(水)午後 7 時から

所 防災センター 403 会議室

▽こまえ平和フェスタ 2014

日 8 月 10 日(日)（予定）

所 エコルマホール

※手話通訳・パソコン文字通訳
（要約筆記）あり

※詳細は <http://www.ko>

[mae-tokyo.org/festa/20](http://www.ko)

14 をご覧ください。

申 閏政策室協働調整担当へ。

申 閏政策室協働調整担当へ。

商品中古軽自動車等の課税
免除

展示している商品車のため使
用していない等、一定の要件に
該当する中古軽自動車等は、軽
自動車税の課税免除が受けられ
る場合があります。

なお、申請できる方は、古物
商の許可を得ていて、軽自動車
税の滞納がない方に限ります。

詳細は、事前にお問い合わせ
ください。

申 閏 4 月 1 日(火)から 4 月 7 日(月)

までに、課税課へ。

民生・児童委員が新しく決
まりました

3 月から、欠員となっていた
地区の民生委員・児童委員が新
しく決まりました。民生委員・
児童委員は、市民の立場に立つ
て相談に応じるとともに、地域

と行政のパイプ役として活動し
ています。

氏名・住所等

▽上遠野秀夫さん 岩戸北 3 丁

目 20 番 12 号 ☎（3489）80

11

※担当地域は、岩戸北 3 丁目 15

番、東和泉 1 丁目 1 番 5 番

閏 福祉サービス支援室総合調整
担当

70 歳く 74 歳の方の医療費が
1 割負担のまま据え置きに
なります

対 国民健康保険に加入している
70 歳く 74 歳の方で、高齢受給者
証に「2 割（平成 26 年 3 月 31 日
までは 1 割）」と記載されている
方

※対象の方には、「2 割（特例措
置により 1 割）」と記載された高
齢受給者証を 3 月下旬に送付し
ますので、そちらをご使用くだ
さい。

今までの受給者証は、住所・
名前などが分らないように細
かく切り、可燃ごみとして廃棄
してください。

なお、負担割合については、
毎年 8 月 1 日に前年の所得に応
じて見直します。

閏 保険年金課国民健康保険係

審議会等の公開

第 4 回 狛江市外部評価委員会

日 3 月 19 日(水)午後 7 時から

所 4 階特別会議室

案件 外部評価について

閏政策室企画法制担当

第 4 回 狛江市市民福祉推進委
員会

日 3 月 20 日(木)午後 6 時 30 分から

所 防災センター 302・303

会議室

閏 福祉サービス支援室総合調整
担当

第 5 回 狛江市路上喫煙禁止条
例策定委員会

日 3 月 24 日(月)午後 1 時 30 分から

所 防災センター 402 会議室

案件 条例骨子（案）について

閩環境政策課環境政策係

第 2 期 第 2 回 狛江市地域自立
支援協議会全体会

日 3 月 25 日(火)午後 6 時 30 分く 8

時

所 防災センター 302・303

会議室

※手話通訳等を希望の方は、18

日(火)までにご連絡ください。

閩 福祉サービス支援室障がい者
支援担当

第 狛江市市民福祉推進委員会高
齢小委員会

日 3 月 26 日(水)午後 6 時から

所 防災センター 303 会議室

案件 狛江市高齢者保健福祉計画

および第 6 期介護保険事業計画

のアンケート調査結果報告、他

閩 介護支援課高齢者支援係

第 狛江市教育委員会第 1 回臨時
会

日 3 月 27 日(木)午後 4 時から

所 防災センター 401・402

会議室

閩 学校教育課教育庶務係

市職員の懲戒処分

平成 26 年 2 月 26 日付で、図書
館情報システムを不正利用し、
図書資料の不適正な貸出処理を
行っていたことにより、総務部
40 歳代女性職員（事件当時、教
育委員会事務局出向中）を 6 力

月の停職処分としました。

全体の奉仕者たる公務員とし
て、その信用を失墜させること
のないよう、改めて服務規律の
確保に努めていきます。

閩職員課

市民総合体育館臨時休館

機器の入れ替えのため 3 月
31 日(月)は全館休館しますので、
ご注意ください。

※受付窓口・券売機も利用で
きません。

閩社会教育課社会教育係また
は市民総合体育館 ☎（343
0）1141

！カラスにご注意ください

3 月下旬く 7 月上旬はカラス
の繁殖期です。巣やヒナを守ろ
うとして、人を威嚇・攻撃する
ことがあります。このようなと
きには、帽子をかぶる、傘を差
すなどの対策が有効です。

▽巣の材料の大部分は、針金式
のハンガーです。ハンガーは戸
外に出したままにせず、片付け
ましょう。

▽ハトやスズメなどにエサを与
えることは、カラスが寄り付く
原因になるのでやめましょう。

▽枝葉の茂った大きな樹木は巣
を作られることがあります。枝
を剪定するか、釣り糸を張るな
どしましょう。

▽威嚇・攻撃されるなど危険な
場合は、巣のある場所の管理者
に被害状況を説明し、巣の撤去
を依頼してください。

▽個人の敷地内の巣の撤去は、

造園業者や害虫駆除業者などに
依頼してください。

なお、卵やヒナのいる巣の撤
去には「有害鳥獣捕獲許可」が
必要です。必ず許可を受けた業
者に依頼をしてください。

閩環境政策課環境保全係

巣のある場所		管理者の連絡先	
街路樹や 街路灯	電柱	東京電力(株)多摩カスタマーセンター ☎0120 (995) 662	
	都道	東京都北多摩南部建設事務所 ☎042 (330) 1802	
	市道	建設環境部道路公園課	
公共施設等	市の公園	建設環境部道路公園課	
	その他の公共 施設	各所管部署 （各施設にお問い合わせください）	
住宅地	ビル・マンシ ョン	管理会社・管理組合など	
	個人の敷地内	土地の所有者が、直接民間事業者等 へ巣の撤去を依頼してください。	

■パソコン教室日程（4 月～6 月）

対象機種 Windows Vista/7（コースにより対応できない場合があります）

コース	申し込み	月曜日	火曜日		水曜日		木曜日
		午前	午前	午後	午前	午後	午後
4 月	3 月 20 日(木)まで	3 月 31 日、 7 日・14 日・21 日	1 日・8 日・15 日・22 日		2 日・9 日・16 日・23 日		3 日・10・17 日・24 日
		F 1 パソコン 入門	F 4 ワード 文章基本	X 2 パソコンで 水彩画	C 1 役立つ インターネット	C 3 インターネット 活用 ブログ検索・作成	E 1 エクセル 表計算入門
5 月	4 月 25 日(金)まで	12 日・19 日・26 日、 6 月 2 日	13 日・20 日・27 日、 6 月 3 日		7 日・14 日・21 日・28 日		8 日・15 日・22 日・29 日
		F 2 文字入力	F 5 お役立ち ワード	X 2 パソコンで 水彩画	C 2 インターネットで 快適生活	D 1 デジカメ 撮影とプリント	E 2 エクセル 使いこなし 編集もグラフも
6 月	5 月 23 日(金)まで	9 日・16 日・ 23 日・30 日	10 日・17 日・24 日、 7 月 1 日		4 日・11 日・18 日・25 日		5 日・12 日・19 日・26 日
		F 3 ワード 入門	F 6 お楽しみ ワード	X 2 パソコンで 水彩画	C 3 インターネットで グローバル体験	D 5 ピクチャー マネージャで 画像処理	E 3 エクセル関数で 楽々計算・表作成

時 午前 9 時く 正午・午後 1 時く
4 時
定 各コース 14 人（最少開講人員
5 人）
※多数抽選・締切後空席申込可
¥月 4,000 円（4 回）
所 申 閩 電話またははがきで、住
所・氏名・年齢・電話番号・希
望の月とコースを〒201-0
015 猪方 4-13-1（公社）
狛江市シルバー人材センター ☎
（3488）6735 へ。

パソコン教室

交通事故が多発しています。交通ルールを守り、安全意識の向上を心掛けて、正しく運転しましょう。

ケーブルテレビの デジアナ変換サービスは 平成27年3月までに終了します

デジアナ変換は、ケーブルテレビ事業者が地上デジタル放送をアナログ放送の方式に変換して再放送するサービスです。

今後は、地上デジタル放送の準備が必要です。

地デジの受信方法▽ご覧のケー



平成26年度 狂犬病予防集合注射

狂犬病は発病するとほぼ100%死亡する恐ろしい病気です。集合注射会場または動物病院で毎年1回必ず接種してください。

動物病院で接種を受けた場合は、飼い主が注射済票の交付申請を市民課で行ってください。

また、飼い犬には生涯に一度の登録が義務付けられています。

まだ登録がお済みでない場合は、集合注射会場または市民課で登録の手続きをしてください（登録手数料3,000円）。

注意▽犬の体を清潔にして犬を制御できる方が連れて来てください。

犬同士や人に対する咬傷等のトラブルは飼い主の責任となります。

妊娠・発熱等犬の健康状態に異常がある場合は事前に申し出てください。

リードは丈夫なものを使用し、首輪等から抜けないようにしてください。

犬のふんを始末する袋等をご

平成26年度 狂犬病予防集合注射日程（雨天決行）

日程	時間	会場	料金
4月7日(月)	午前10時～11時	市役所前市民ひろば（和泉本町1-1）	3,550円（内訳） ▽注射 3,000円 ▽済票 550円
	午後2時～3時	白幡菅原神社（猪方2-4）	
4月8日(火)	午前10時～11時	岩戸八幡神社（岩戸南2-8）	
	午後2時～3時	前原公園（西野川3-11）	
4月9日(水)	午前10時～11時	いなげや粕江東野川店駐車場（東野川3-1）	

※他市区町村の集合注射会場で注射を受けることはできません。
 ※犬の死亡や、犬の所有者変更、市内転居などがあったときは届け出が必要です。
 ※登録済の方には、予防注射のお知らせ・予防票を送付します。必ずお持ちください。

健康と衛生

健康診査

3歳児健康診査

4月10日(木)午後1時～1時30分
 対平成23年3月生まれの幼児
 ※問診票は個別に送付しています
 持母子健康手帳、問診票、保険証、目と耳のアンケート、尿

所問健康推進課（あいとぴあセンター） ☎(3488) 1181

1歳6カ月児健康診査

4月14日(月)午後1時～1時30分
 対平成24年9月生まれの幼児
 ※問診票は個別に送付しています
 持母子健康手帳、問診票、保険証、幼児の歯ブラシ

所問健康推進課（あいとぴあセンター） ☎(3488) 1181

妊婦歯科健診

4月18日(金)午後1時から（3時30分終了予定）
 対妊娠中期の方
 定20人
 内歯科健診、ブラッシング指導
 持母子健康手帳、歯ブラシ、コップ、手鏡、筆記用具

所問健康推進課（あいとぴあセンター） ☎(3488) 1181

教室

むし歯予防教室

対1歳児～1歳6カ月児の保護者
 4月16日(水)▽1歳7カ

月児～2歳児の保護者
 4月17日(木)午前10時～11時
 定各日15人
 内歯科衛生士・栄養士
 持母子健康手帳、黒ボールペン、子どもの歯ブラシ

所問健康推進課（あいとぴあセンター） ☎(3488) 1181



こまえ苑「介護予防教室」

自宅で行える介護予防体操
 4月3日(木) 師平井あこさん
 対アロマストレッチ体操
 4月16日(水) 師勝島和佳恵さん

各日午後1時30分～3時
 定先着20人
 持飲み物、動きやすい服装、上履き

所問3月17日(月)から、地域包括支援センター
 こまえ苑 ☎(3489) 2422



相談

育児相談
 子どもの身長、体重も測れます

3月26日(水)午前9時30分～11時30分
 内育児の悩みやお母さん自身の心や体のことなどの相談

師保健師・助産師・栄養士・歯科衛生士等
 持母子健康手帳

所問健康推進課（あいとぴあセンター） ☎(3488) 1181

地域で取り組む安心安全

第4回「避難所運営協議会の活動」

避難所運営協議会は、災害で避難所が必要になったとき、地域住民が中心となって避難所の開設・運営などを行っていく組織です。地域住民同士で避難所開設等におけるそれぞれの役割や避難所生活のルールを話し合っておき、実際に学校で防災訓練を実施すること、いざというときに備えています。

現在では、第六小学校・第二中学校・和泉小学校・第三小学校・第三中学校の避難所運営協議会がすでに設立し、地域住民の自主的な活動が行われています。市では補助金交付や、訓練に必要な物資の提供を行っています。また、すべての避難所で運営協議会が立ち上がるよう、支援に努めています。

大規模な地震等の災害が発生したとき、市内で同時多発的に緊急事態が発生すると市役所・消防・警察などの公的機関の「公助」に頼ることができません。

誰もが安心して安全に暮らせるまちの実現に向け、一人ひとりが防災に対する準備を進め、災害に負けないまちづくりを目指しましょう。

問 安心安全課

市民のみなさんと進める“まちづくり”

～市民参加・市民協働について～

第9回 市民活動団体の活動場所について

市民協働が活発に行われ、活気のあるまちになるためには、市民活動団体が生まれ育つ社会環境が必要です。市では公共施設を開放し、活動場所の支援を進めています。

市内には、団体利用が可能な次のような公共施設があります。

- エコルマホール
- 中央公民館（市民センター）、西河原公民館
- 市民総合体育館、西和泉体育館、市民グランド、多摩川緑地公園グランド、西和泉グランド
- 地域センター（4つ）、地区センター（4つ）

講座室や学習室、各種機能を持った美術工芸室や料理実習室、ホール等があります。また、体育室やグランドを利用することもできます。活動場所でお困りの場合は、各施設にお問い合わせください。

<「こまえボランティア・センター」をご存知ですか>

あいとぴあセンター内に設置されており、粕江市社会福祉協議会が運営しています。ここは、市民活動団体の拠点としての役割を担っており、団体の相談、団体同士のネットワークづくり、ホームページや情報誌を使っの幅広い情報の発信等を行っています。

お気軽にご相談ください。

※詳細は、HP <http://vc.komae.org/> をご覧ください。



問 政策室協働調整担当

ママパパ学級



妊娠中の生活、出産、育児について学びながらお友だちづくりをしませんか。

時▽1・2回目 午後1時～4時▽3回目 午前9時30分～午後0時30分

対現在第一子妊娠中のお母さん・お父さん

内▽1回目 妊娠中の生活・家族計画、妊婦体操（実習）

▽2回目 先輩ママの話「赤ちゃんのいる生活」、妊娠中の

食事バランスチェック、赤ちゃんのママパパのためのサー

ビス▽3回目 赤ちゃんの沐浴・おむつ交換（実習）、パパ

の妊婦体験、育児の話とほのふれあ

いなど

所申間健康

推進課（あ

いとぴあセ

ンター） ☎（3488） 11



平成26年度ママパパ学級開催日

※予約制です。

実施月	1回目	2回目	3回目
4月	4日(金)	11日(金)	12日(土)
5月	9日(金)	16日(金)	24日(土)
6月	6日(金)	13日(金)	28日(土)
7月	4日(金)	11日(金)	26日(土)
8月	1日(金)	8日(金)	23日(土)
9月	5日(金)	12日(金)	27日(土)
10月	3日(金)	10日(金)	11日(土)
11月	7日(金)	14日(金)	22日(土)
12月	5日(金)	12日(金)	13日(土)
平成27年1月	9日(金)	16日(金)	24日(土)
2月	6日(金)	13日(金)	28日(土)
3月	6日(金)	13日(金)	28日(土)

※各回ともに動きやすい服装でご参加ください。

交通少年団の募集

対小学生

内交通ルールやマナーの大切さ、思いやりの心を育むことを目的に、交通安全活動・スポーツ大会・自転車競技大会

など幅広い活動を行います。

間調布警察署 ☎042（48

8）0110または調布交通

安全協会 ☎042（482）

3042

インフォメーション「ご案内」

催し

消費生活相談コーナー特別相談「若者のトラブル110番」

日 3月17日(月)・18日(火) 午前9時～正午・午後1時～3時 対悪質商法などでお悩みの方（契約当事者が29歳以下）※電話での相談も可

間地域活性課地域振興係

■高次脳機能障害「トーク&トーク」

日 3月30日(日) 午後2時～4時 所あいとぴあセンター 対高次脳機能障害当事者・家族・支援者の方 定30人 内病気や事故後の言葉や記憶、感情の問題等、お茶でも飲みながら話しませんか 師東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科医師、作業療法士、ソーシャルワーカー

申間福祉サービス支援室障がい者支援担当へ。

■会食会を行います

一人暮らしの高齢者などの交流を図るため、会食会を実施しています。

時正午～午後1時 対65歳以上の方で自力またはボランティアの協力を得ることににより会食会に参加可能な方 定若干名 ¥1回500円 ※ボランティア団体の協力で実施しています。ボランティア協力員の方は随時募集して

います。
申間 3月17日(月)から、介護支援課高齢者支援係へ。

会 場	曜 日	団体名
南部地域センター	第2金曜日	グループ・アイ
野川地域センター	第4金曜日	グループ・のがわ

■平成26年度高齢者会食会日程等

■組成分析に参加してみませんか

日 3月31日(月) 午前9時から2時間程度 内燃えるごみの中に、入れているいけないごみが入っているかを調べてみませんか 持タオル、マスク、長靴※汚れてもよい服装でお越しください。
所間清掃課（ビン・缶リサイクルセンター）

■認知症家族のおしゃべり会

日 3月25日(火) 午後1時30分～3時 対認知症の方を介護されている方

所間地域包括支援センターこまえ正吉苑 ☎（5438）2522

セミナー

■絵手紙ひろば

日 所▽4月3日(木) エコルマホール展示・多目的室▽4月17日(木) 市役所2階ロビー 時午前10

募 集

中央公民館嘱託職員

対市内・近隣に在住で心身ともに健康なおおむね65歳未満の方 定1人 内窓口・電話対応、受付、資料作成業務など 任用期間 4月1日～平成27年3月31日 勤務時間等週4日（土日含む） 午前8時30分～午後5時 募集要項 3月17日(月)～20日(木)に中央公民館で配布

申間 3月17日(月)～20日(木)（午前9時15分～午後5時）に、履歴書（写真貼付）を本人が持参で中央公民館 ☎（3488）4411へ。

■平成26年度国税専門官

対▽昭和59年4月2日～平成5年4月1日生まれの方▽平成5年4月2日以降生まれで、大学を卒業（平成27年3月卒業見込みを含む）または人事院が同等の資格があると認める方 内法律・経済・会計などの知識を駆使し、租税収入を確保する事務 申▽インターネット 4月1日(火) 午前9時～14日(月)（受信有効）▽郵送・持参 4月1日(火)～2日(水)（消印有効）※詳細は人事院HP <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>をご覧ください。

間武蔵府中税務署総務課 ☎042（362）4711
■平成26年度青年海外協力隊（春募集）

内容等詳細はHP <http://www.wjica.go.jp/volunteer/index.html>をご覧ください。

申間 4月1日(火)から5月12日(月)（消印有効）（海外からの応募は、5月15日(木)必着）までに、JICA青年海外協力隊事務局募集課 ☎（5226）9813へ。

■エイジレス・ライフ実践者および社会参加活動事例

推薦対象▽エイジレス・ライフ実践者 年齢にとらわれず自らの責任と能力で、自由に生き生きとした生活を実践しているお

おむね65歳以上の方▽社会参加活動 積極的な活動を通じて社会との関わりを持ち、生き生きとした生活を送っている、おおむね65歳以上の方を中心に構成している10人以上のグループ等

申 3月17日(月)から24日(月)までに、活動内容等が分かる書類を介護支援課高齢者支援係へ。

間内閣府政策統括官高齢社会対策担当 ☎（5253）2111

スポーツ

■青少年スポーツ教室（ビーチボール）

日 4月13日(日)から日曜日を中心に全6回 時午前9時～11時15分 所西和泉体育館 対小学校3年生～中学校3年生 定先着40人 ¥600円（保険料・消耗品代） 申間 3月17日(月)から31日(月)までに、社会教育課社会教育係へ。

公民館

◎西河原公民館
☎（3480）3201

■情報学習事業「パソコンのいろはから」 日 3月28日(金) 午後1時～4時（15分単位の予約制・見学自由） 対先着10人程度 内ワードやエクセルなどのパソコンの素朴な疑問に答えます 師 狛江市シルバー人材センター パソコン教室講師 申 19日(水) 午前9時から

遺言・相続110番

※無料電話相談会※

平成26年 3月27日(土) 午前10時～午後3時
日 時
電 話 03-3595-1154
運 営 第一東京弁護士会 遺言センター
問い合わせ先 第一東京弁護士会 遺言センター 03-3595-1154



狛江リファインドヒルズ
全40邸、長期優良住宅の街
モデルハウス公開中！ 狛江40 検索
☎0120-383-109 営業時間 平日10時～18時 土日祝10時～19時（水・木曜定休）

